51　P午後

◎　**指示があるまで開かないこと。**

（平成 28 年 2 月 28 日　14 時 20 分 ～ 17 時 00 分）

注意事項(一般受験者)

1. 試験問題の数は 100 問で解答時間は正味 2 時間 40 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

(1) 各問題には 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)では 1 つ、(例 2)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

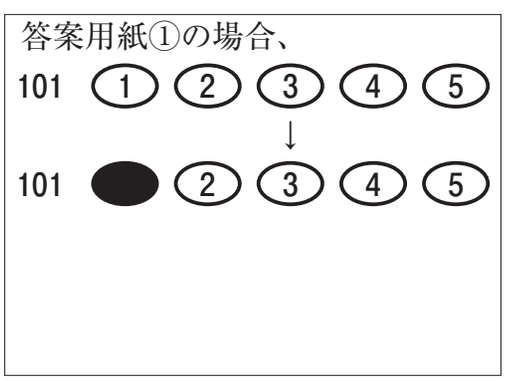
(例 1) **101** 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

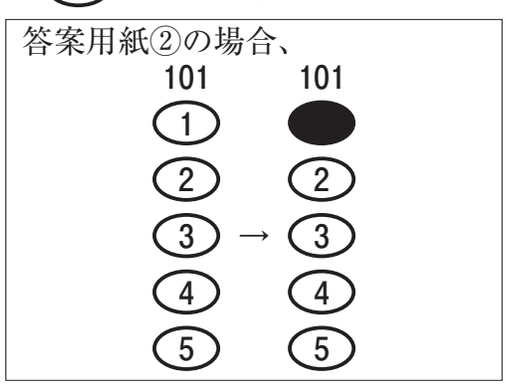
1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例 2) **102** 解体新書を完成させたのは誰か。**2 つ選べ**。

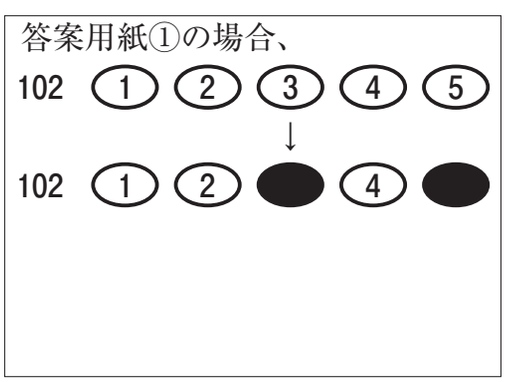
1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

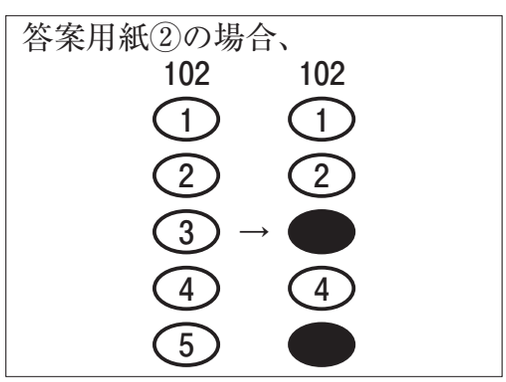
(例 1)の正解は「1」であるから答案用紙の ① をマークすればよい。





(例 2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の ③ と ⑤ をマークすればよい。





(2) ア. (例 1)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。

イ. (例 2)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

注意事項(弱視者)

1. 試験問題の数は100問で解答時間は正味2時間40分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

（1） 各問題には1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)では1つ、(例2)では2つ選び答案用紙に記入すること。

（例1）**101** 破傷風菌の純粋培養に成功したのは誰か。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

（例2）**102** 解体新書を完成させたのは誰か。**2つ選べ**。

1. 北里柴三郎
2. 志賀潔
3. 杉田玄白
4. 野口英世
5. 前野良沢

(例1)の正解は「1」であるから答案用紙の

問題番号	答
101	

の「答」の欄に

問題番号	答
101	1

と記入すればよい。

(例2)の正解は「3」と「5」であるから答案用紙の

問題番号	答
102	

の「答」の欄に

問題番号	答
102	3　5

と記入すればよい。

答えの数字は、はっきりと記入すること。不明瞭なものは解答したことにならないので注意すること。

（2） ア.(例1)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。

イ.(例2)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

（3） 答案用紙は折り曲げたりメモやチェック等で汚したりしないよう特に注意すること。

◎　指示があるまで開かないこと。

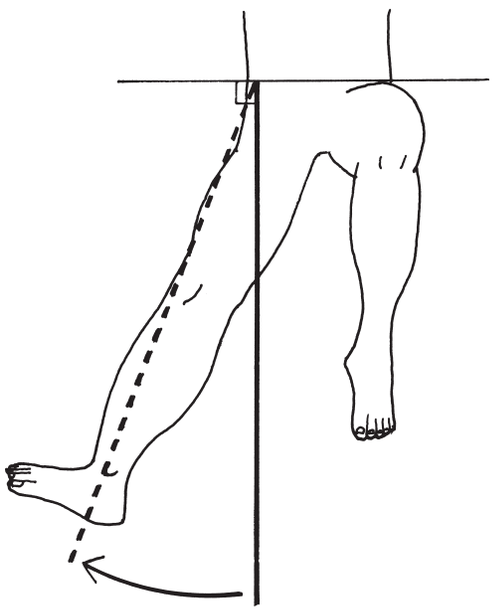
1　下肢長の計測結果を表に示す。

関連性の高いテストはどれか。

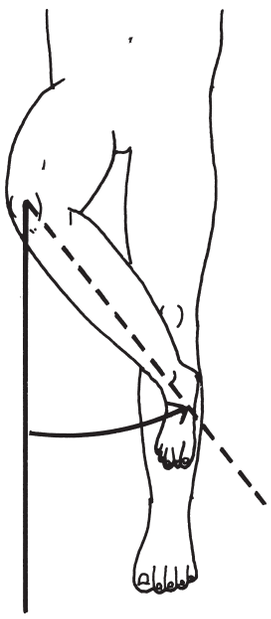
	右	左
棘果長[cm]	77.5	76.0
転子果長[cm]	75.0	75.0

1. Patrick テスト
2. Buerger テスト
3. Gaenslen テスト
4. McMurray テスト
5. Posterior drawer テスト

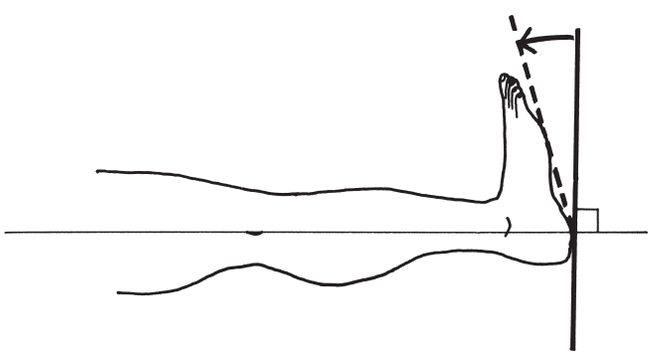
2　関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)で正しいのはどれか。



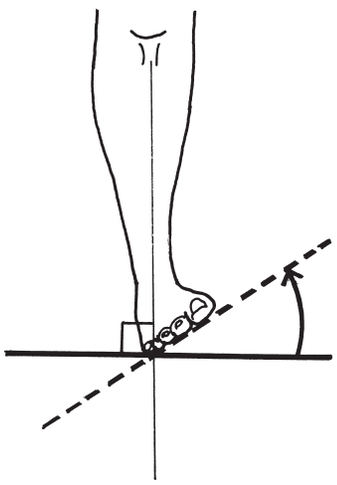
1.　股外転



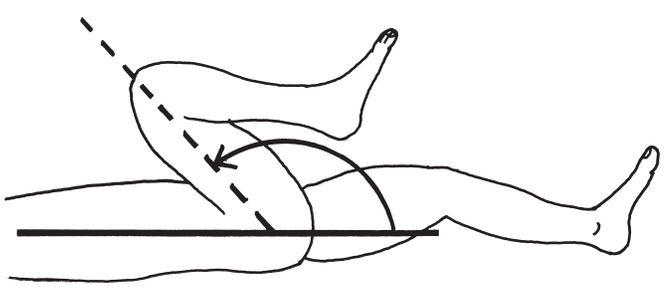
2.　股外旋



3.　足背屈



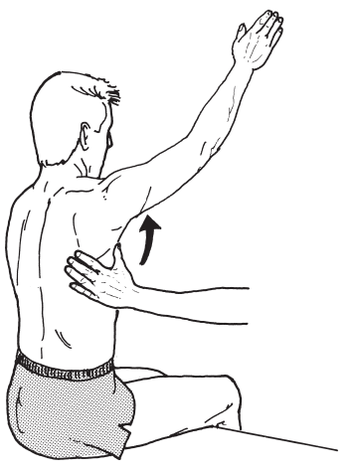
4.　足部内がえし



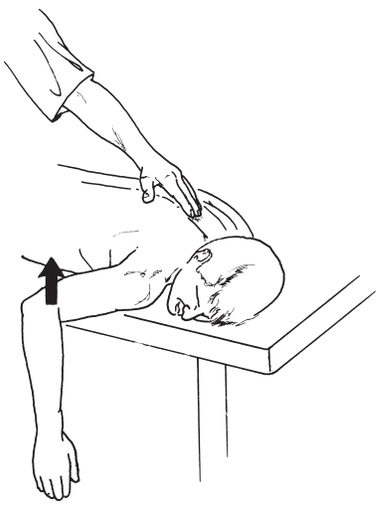
5.　股屈曲

3　Daniels らの徒手筋力テストで各筋の筋力 2 のテストとして正しいのはどれか。

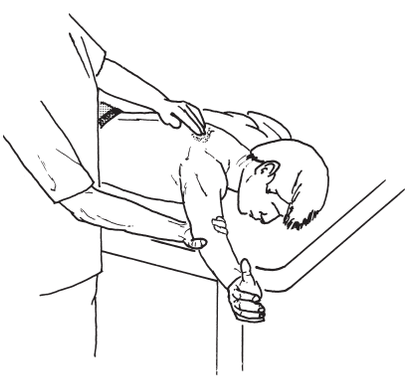
2 つ選べ。



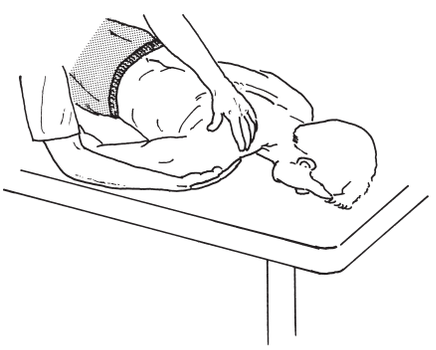
1.　前鋸筋



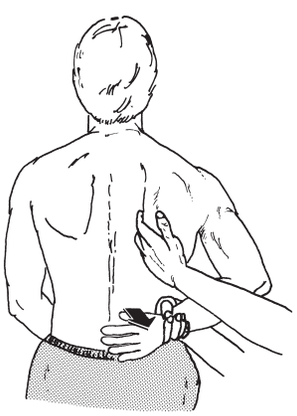
2.　菱形筋群



3.　僧帽筋下部線維



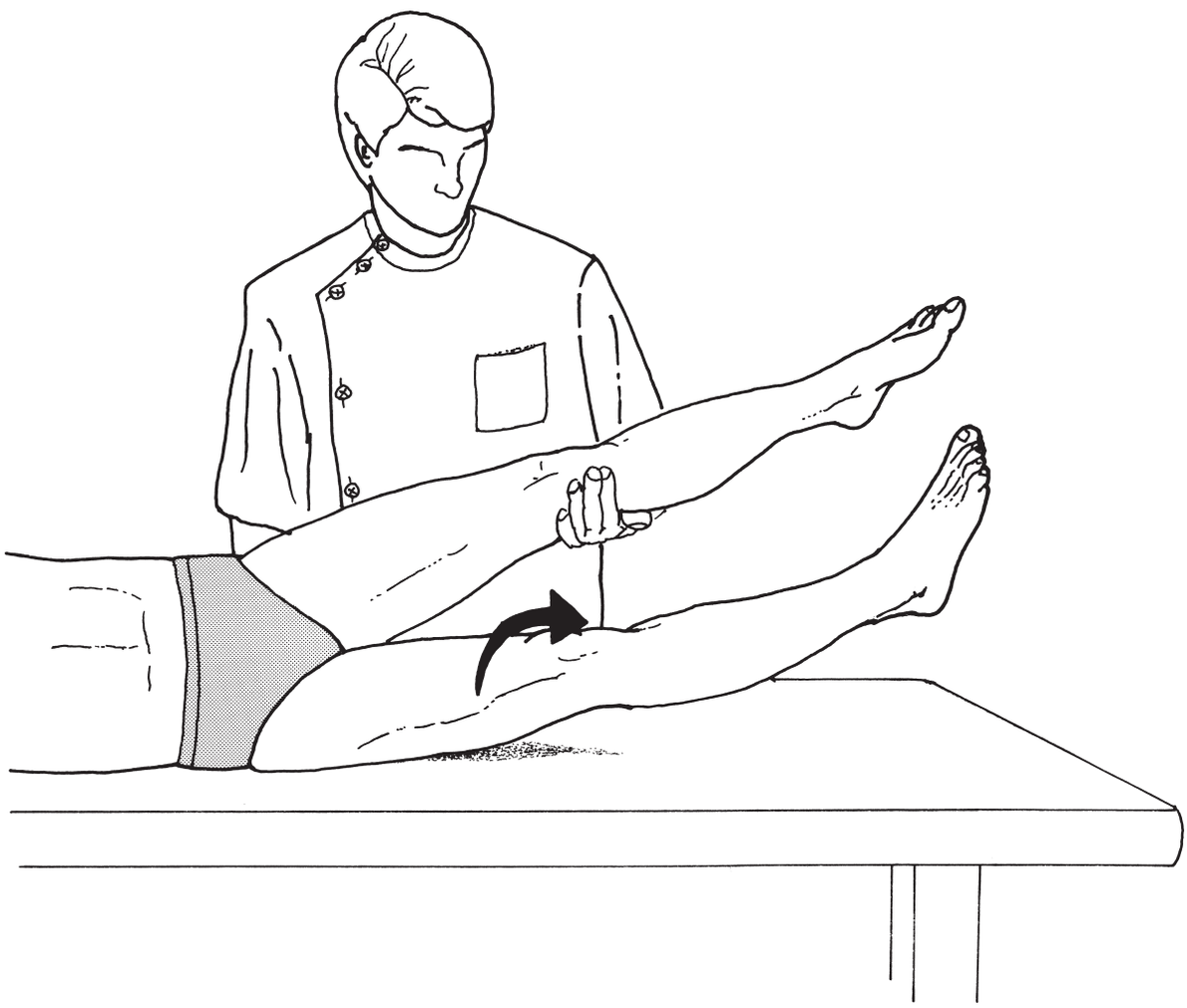
4.　僧帽筋上部線維



5.　僧帽筋中部線維

4　Daniels らの徒手筋力テストで股関節内転筋の段階 3 を測定する際、図のような代償動作がみられた。

代償動作を生じさせている筋はどれか。



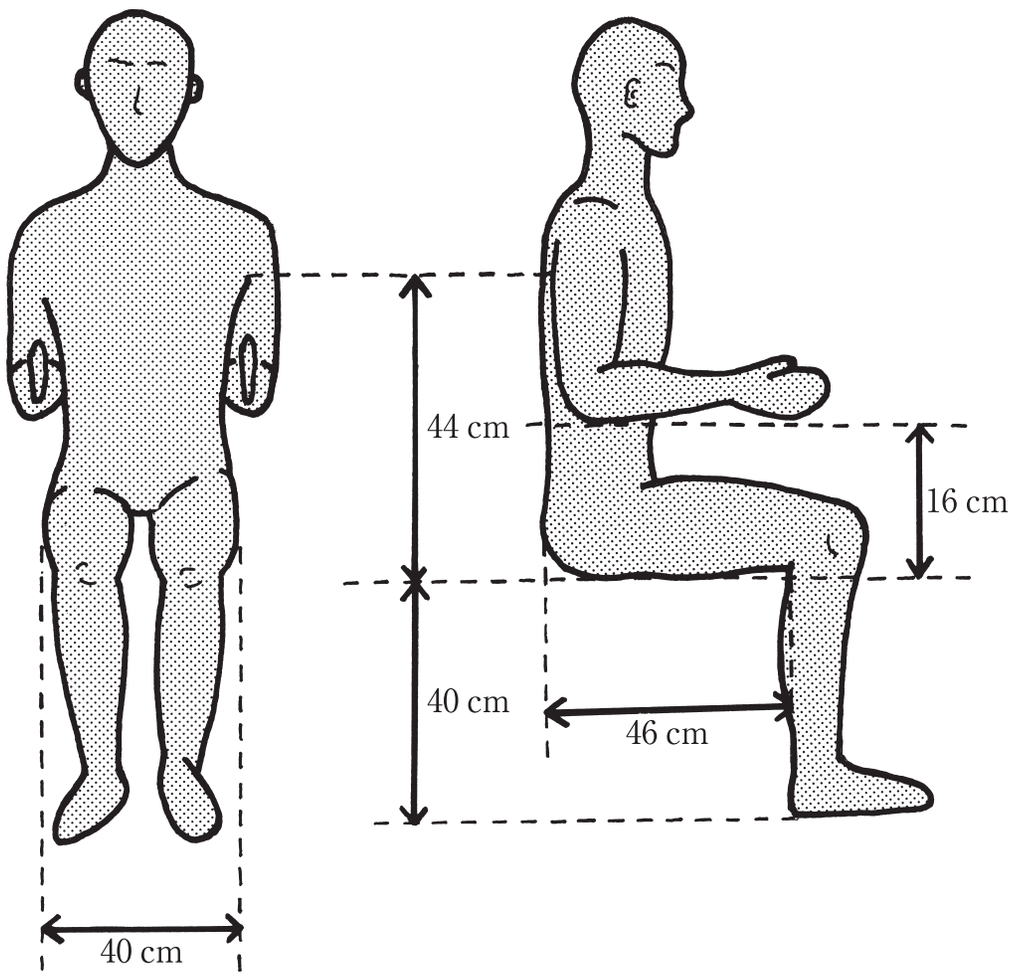
1.　腸骨筋
2.　梨状筋
3.　中殿筋
4.　大腿二頭筋
5.　内側広筋

5　身体計測を行った結果を図に示す。

標準型車椅子を作製するにあたり、車椅子基本寸法として正しいのはどれか。

2 つ選べ。

なお、座面にクッションは入れないものとする。



1.　座幅は 50 cm とする。

2.　座奥行きは 41 cm とする。

3.　バックサポート(バックレスト)高は 46 cm とする。

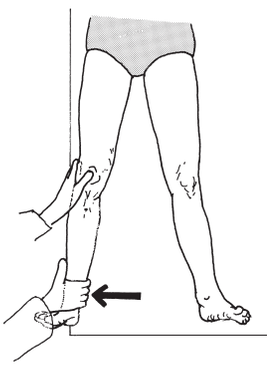
4.　アームサポート(アームレスト)高は 18 cm とする。

5.　フットサポート・シート間距離は 30 cm とする。

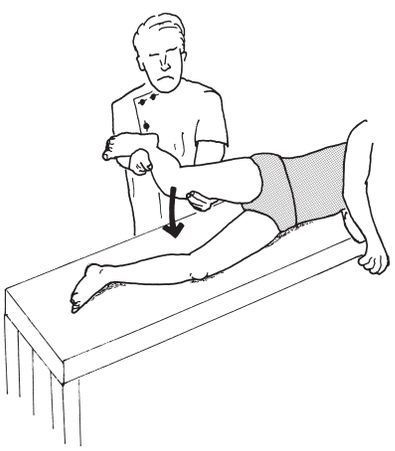
6　40 歳の男性。2 週前から腰痛と右殿部から大腿前面にかけてのしびれが生じ、徐々に右下肢の筋力低下を自覚するようになってきた。

この患者に行う検査として適切なのはどれか。

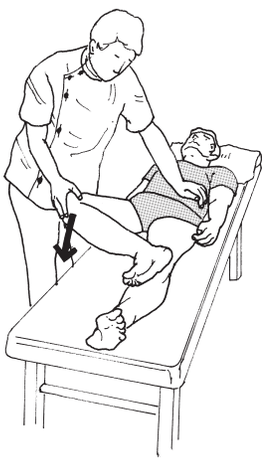
1



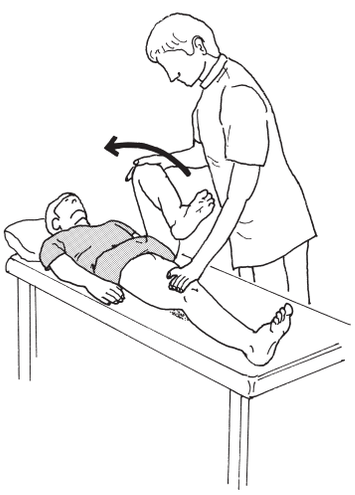
2



3



4



5

検査者が加える
力の方向

7　79歳の女性。脳卒中後の左片麻痺。プラスチック AFO を装着して T 字杖歩行が可能である。装具は足尖までの長さで足継手はない。Brunnstrom 法ステージでは上肢Ⅳ、下肢Ⅴ。左立脚後期が歩行周期の中で極端に短く安定性も低下している。

歩容を改善するために有用な方法はどれか。

1. 外側フレアを付ける。
2. 足部のベルクロの固定を緩める。
3. 装具の高さを下腿中央付近まで低くする。
4. 装具の中足指節関節部から遠位部を切除する。
5. 足関節部の固定性を強化(コリュゲーション)する。

8　つまずきやすさを主訴に来院した70歳の患者の頭部 MRI の T1 強調矢状断像(**別冊**No. **1**)を別に示す。

この患者で主訴に関連のある症状はどれか。

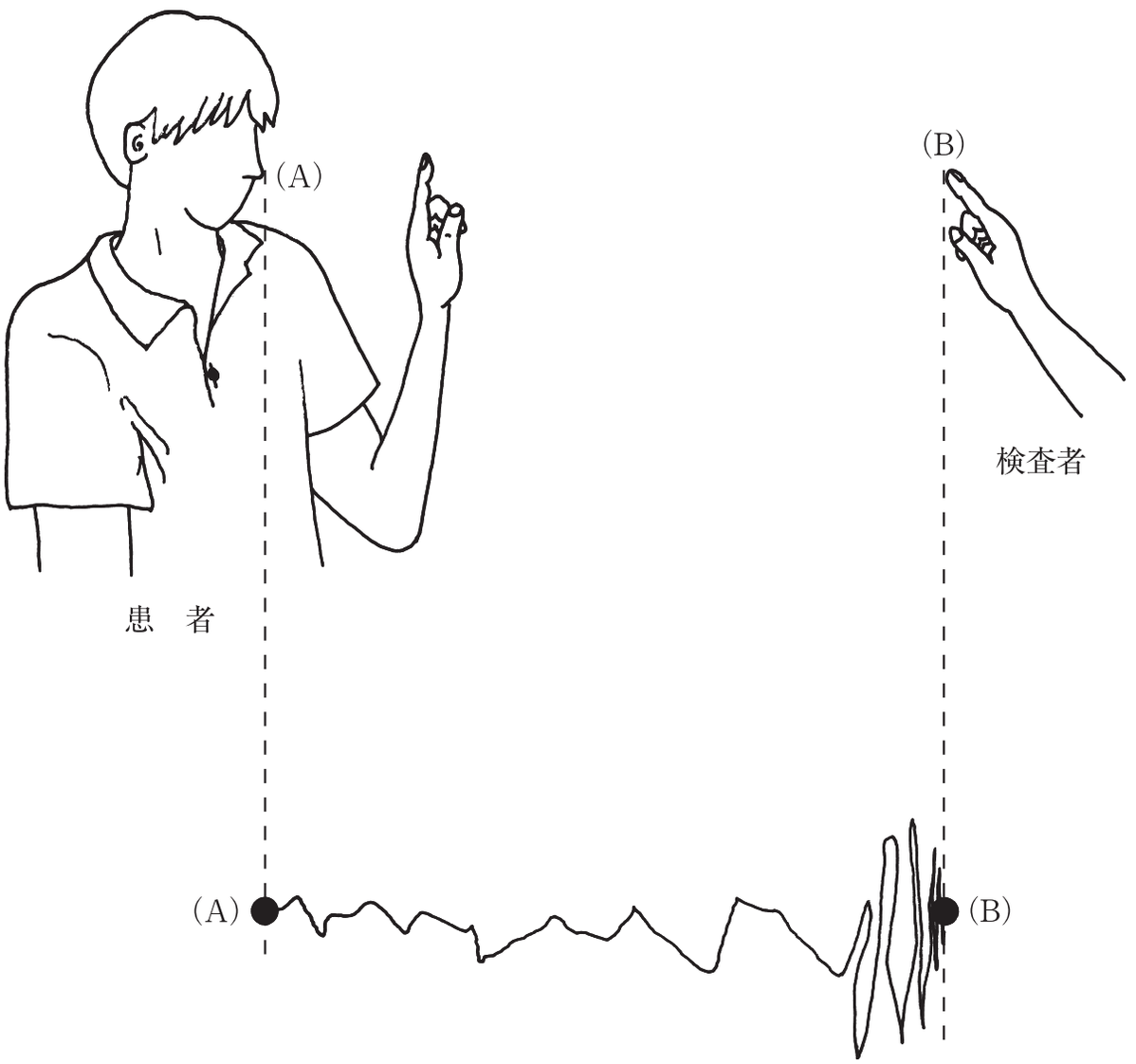
1. 運動失調
2. 感覚障害
3. 視野障害
4. 前庭障害
5. 歩行失行

別　冊

No. **1**

9　患者の鼻(A)から目標(B)に向かって患者の示指を動かしたときの水平面上の軌跡を図に示す。

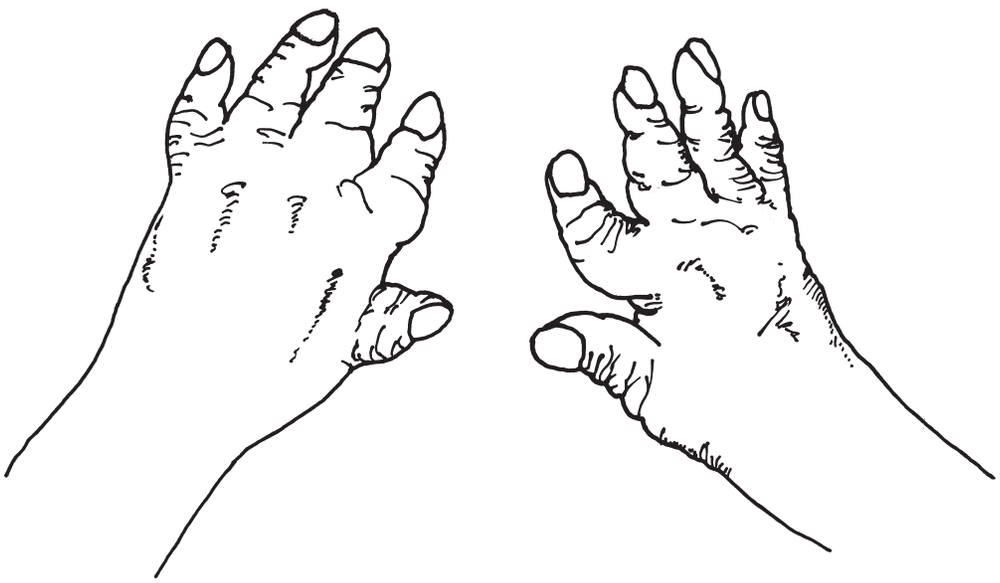
この患者にみられる可能性が高いのはどれか。



1.　折りたたみナイフ現象
2.　Romberg 徴候陽性
3.　はさみ脚歩行
4.　断綴性発語
5.　筋強剛

10　52 歳の女性。関節リウマチ。発症して 17 年が経過している。手指関節に痛みを訴えており、図のような変形がみられる。

手指に対する最も適切な物理療法はどれか。

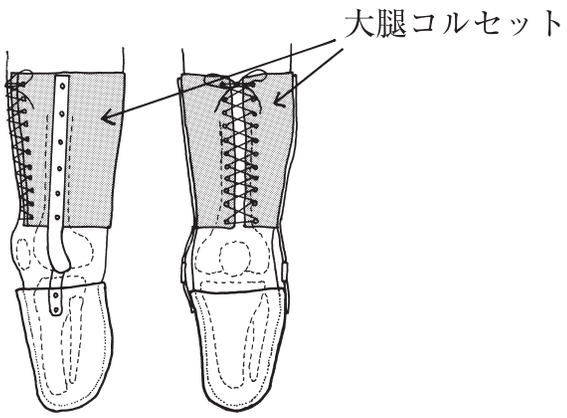


1. 超音波
2. 遠赤外線
3. 極超短波
4. パラフィン浴
5. ホットパック

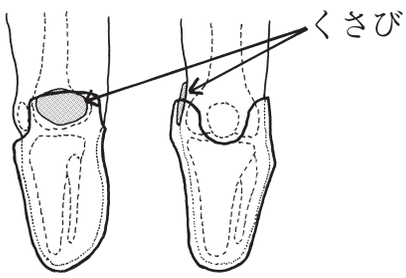
次の文により 11、12 の問いに答えよ。

35 歳の男性。実業団の長距離選手だったが、ランニング中の交通事故で左脛骨中央部での下腿切断となった。切断術後 4 週が経過し、左膝関節に軽度の側方不安定性と軽度の筋力低下があるものの、断端は成熟し皮膚の状態は良好となった。スポーツ復帰を念頭に義足を製作することとした。

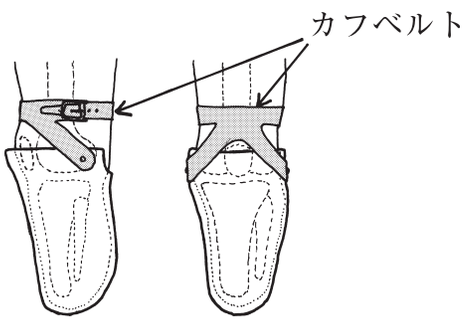
11　最適なソケットはどれか。



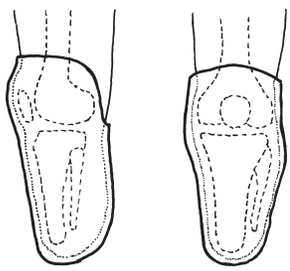
1



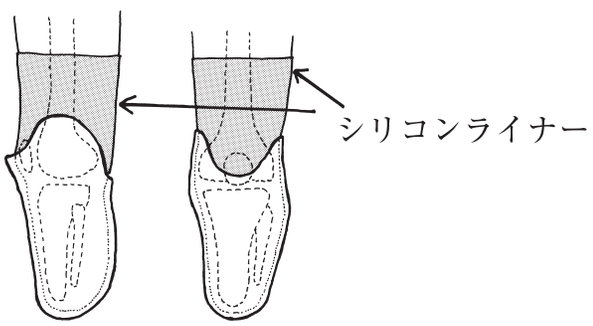
2



3



4

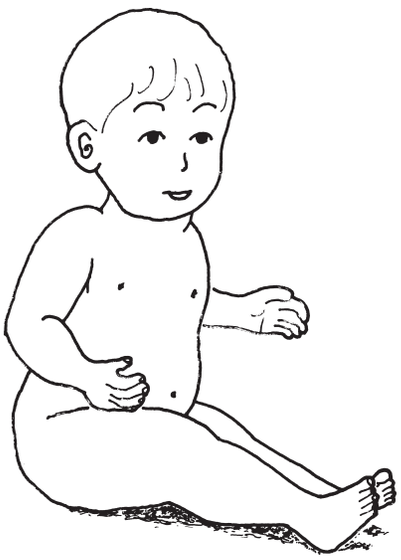


5

12 義足での歩行練習開始後、義足側の立脚初期に過度の膝屈曲がみられた。
原因として考えられるのはどれか。

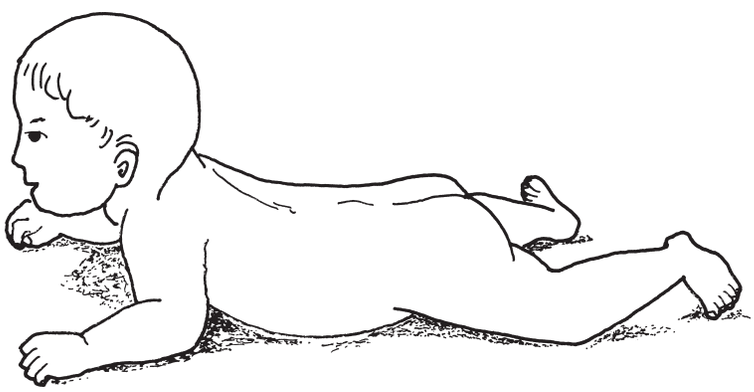
1. 左股関節に伸展制限がある。
2. 義足足部の底屈制動が強すぎる。
3. 義足足部の toe-out 角が大きすぎる。
4. ソケットの初期屈曲角が小さすぎる。
5. ソケットに対して足部が前方に位置しすぎている。

13 改訂日本版デンバー式発達スクリーニング検査〈JDDST-R〉における粗大運動発達の順序で正しいのはどれか。



A

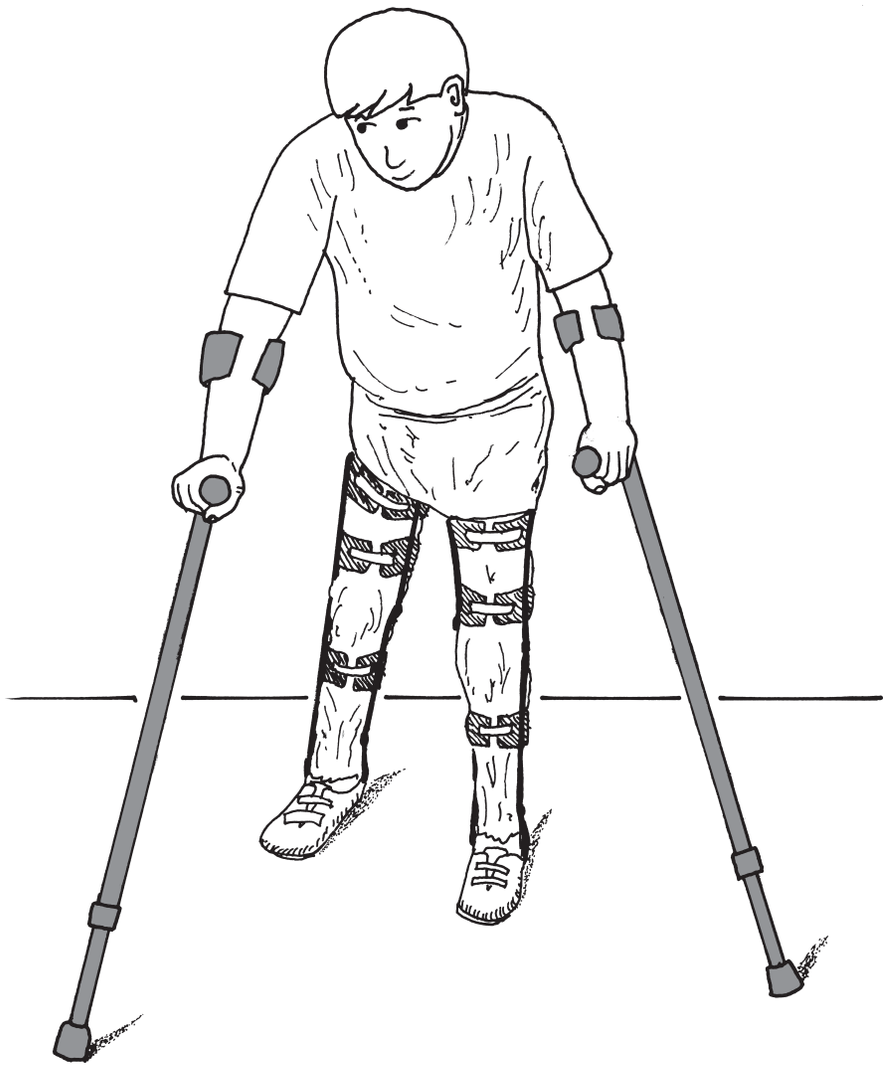
B



C

1. A → B → C
2. A → C → B
3. B → A → C
4. B → C → A
5. C → B → A

14 10 歳の男児。二分脊椎。杖歩行が可能であり歩行時の様子を図に示す。
予測される残存レベルはどれか。



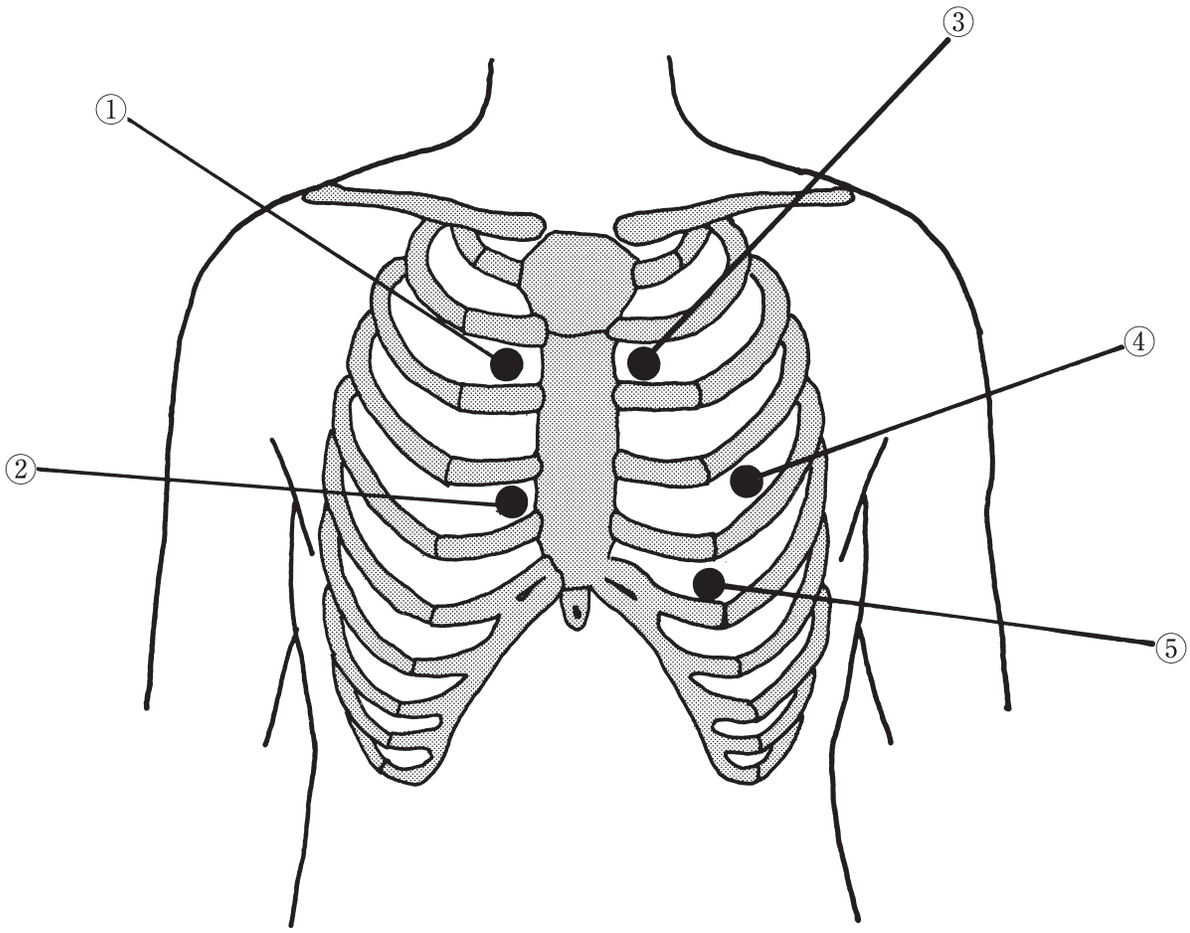
1. 第 10 胸髄
2. 第 12 胸髄
3. 第 2 腰髄
4. 第 4 腰髄
5. 第 1 仙髄

15　60 歳の女性。体重 50 kg。急性心筋梗塞発症後、回復期に心肺運動負荷試験を施行した。最高酸素摂取量は毎分 890 mL であった。

この患者の代謝当量はどれか。

1. 約 3 METs
2. 約 4 METs
3. 約 5 METs
4. 約 6 METs
5. 約 7 METs

16　大動脈弁閉鎖不全の雑音を最も聴取しやすい部位はどれか。



1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤

17　37 歳の女性。5 年前に多発性硬化症と診断。発症当初は再発寛解型であったが、2 年前に二次進行型に移行し右痙性片麻痺がある。2 週間前から右内反尖足位の痙縮が増悪し、MAS〈modified Ashworth scale〉で段階 2 である。

右足の痙縮に対する治療で適切なのはどれか。

1. 赤外線療法
2. ホットパック
3. 電気刺激療法
4. アキレス腱延長術
5. 経頭蓋磁気刺激法

18　50 歳の男性。閉塞性動脈硬化症。300 m 程度の歩行ごとに下肢の痛みのために 5 ～ 6 分の休息をとる。座位や立位時に痛むことはない。

理学療法で適切なのはどれか。

1. 寒冷療法
2. 極超短波療法
3. トレッドミル歩行練習
4. PNF による最大抵抗運動
5. 弾性ストッキングによる圧迫療法

19　69歳の男性。肺癌。これまで化学療法を行ったが病状は進行し、経過中に脳転移がみられた。胸部エックス線写真(**別冊**No. **2A**)と頭部造影MRI(**別冊**No. **2B**)とを別に示す。現在、呼吸に関する自覚症状はないが、全身倦怠感、食思不振および悪心があり、外出する気分になれず自宅に閉じこもる傾向にある。

この時期に適切な理学療法はどれか。

1. 嚥下練習
2. 下肢促通運動
3. 屋外での歩行運動
4. 軽打法による排痰
5. 漸増的な持久性運動

別　冊
No. **2**　**A**、**B**

20　78歳の女性。左片麻痺。Brunnstrom法ステージは上肢Ⅲ、手指Ⅲ及び下肢Ⅳ。高次脳機能障害あり。要介護2。娘と2人暮らしであるが、日中、自宅で1人で過ごす時間があるため、回復期リハビリテーション病棟退院後、通所リハビリテーションを受けることとなった。

通所リハビリテーションの目標として優先順位が**低い**のはどれか。

1. 家事動作の自立
2. 着衣動作の自立
3. 歩行能力の改善
4. 排泄動作の自立
5. 立位保持能力の改善

21　前腕回外の関節可動域測定法(日本整形外科学会、日本リハビリテーション医学会基準による)について、正しいのはどれか。

1.　基本肢位は手掌面が水平面にある肢位とする。
2.　参考可動域は手関節屈曲角度と同じである。
3.　最終域で肩関節内旋運動が出現する。
4.　最終域感は骨性である。
5.　基本軸は尺骨とする。

22　Daniels らの徒手筋力テストにおいて座位で筋力 3 を判定できるのはどれか。**2 つ選べ**。

1.　大胸筋
2.　肩甲下筋
3.　上腕三頭筋
4.　縫工筋
5.　下腿三頭筋

23　安静臥床で生じる関節拘縮と部位の組合せで正しいのはどれか。

1.　外転拘縮 ―――― 肩関節
2.　伸展拘縮 ―――― 手指 MP 関節
3.　内旋拘縮 ―――― 股関節
4.　伸展拘縮 ―――― 膝関節
5.　背屈拘縮 ―――― 足関節

24　脳卒中片麻痺の上肢に対するCI療法〈constraint-induced movement therapy〉で正しいのはどれか。

1.　非麻痺側上肢を拘束する。
2.　理学療法士の近位監視下で行う。
3.　疼痛が少しでもあれば適応とならない。
4.　他動的関節可動域運動を長時間行う方法である。
5.　患側手指がBrunnstrom法ステージⅡで適応となる。

25　Steinbrockerによるステージ Ⅰの肩手症候群に対する理学療法として**適切でない**のはどれか。

1.　交代浴の実施
2.　ホットパックの実施
3.　他動的伸張運動の実施
4.　自己による介助運動の指導
5.　臥床時の上肢ポジショニングの指導

26　局所性脳損傷と比べた場合のびまん性軸索損傷の特徴として正しいのはどれか。

1.　脳幹部の症状が出現しやすい。
2.　急性硬膜下血腫を合併しやすい。
3.　重度の感覚障害を合併しやすい。
4.　行動障害は早期に改善しやすい。
5.　バランス障害は軽度であることが多い。

27　観念失行に関連する行為はどれか。

1.　検査者のキツネの指を模倣することができない。
2.　杖を持つときに上下を逆さまにして使おうとする。
3.　麻痺が重度でもそれを意識せずに立ち上がろうとする。
4.　歩行時、右に曲がるべきところで曲がらずに通り過ぎる。
5.　「右足を先に出して」と教示してもできないが、自然な歩行は可能。

28　すくみ足現象がみられる Parkinson 病患者の歩行練習を理学療法士の近位見守り下で実施した。

このときの練習法で**適切でない**のはどれか。

1.　横歩き
2.　階段昇降
3.　スラローム歩行
4.　歩隔を狭めた歩行
5.　メトロノームの音を活用した歩行

29　重症筋無力症で正しいのはどれか。

1.　脱髄性疾患である。
2.　午前中に症状が悪化する。
3.　複視を生じることは稀である。
4.　感染はクリーゼの誘発因子である。
5.　四肢遠位筋の筋力低下を生じやすい。

30 糖尿病性の多発神経障害で早期から異常がみられやすいのはどれか。

1. 膝蓋腱反射
2. 徒手筋力検査
3. 内果の振動覚
4. 関節可動域検査
5. Timed Up and Go Test〈TUG〉

31 骨粗鬆症性骨折が最も起こりやすいのはどれか。

1. 頸　椎
2. 鎖　骨
3. 尺　骨
4. 橈　骨
5. 距　骨

32 頸椎の椎間孔圧迫試験はどれか。

1. Adson テスト
2. Allen テスト
3. Morley テスト
4. Spurling テスト
5. Wright テスト

33　肘部管症候群の所見で正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 小指球の筋萎縮
2. 示指のしびれ感
3. Tinel 徴候陰性
4. Froment 徴候陽性
5. Phalen テスト陽性

34　健常人における椅子座位からの立ち上がり動作の運動学的な特徴で正しいのはどれか。

1. 体幹前傾後に座圧中心位置は後方へ変位する。
2. 離殿までの身体重心の前方移動は膝の屈曲によって起こる。
3. 体重心位置の上方への移動は前方のおよそ 2 倍である。
4. 体重心位置の方向制御には二関節筋が関与している。
5. 立位になる直前に足圧中心はいったん大きく後方へ変位する。

35　筋疲労時にみられるのはどれか。

1. 乳酸の減少
2. ADP 濃度の増加
3. グリコーゲンの増加
4. 筋形質中の pH の上昇
5. 小胞体のカルシウムイオン取り込みの増加

36 異常歩行とその原因の組合せで正しいのはどれか。

1. 酩酊歩行 ―――――――― 総腓骨神経麻痺
2. 小刻み歩行 ―――――――― 脊柱管狭窄症
3. 間欠性跛行 ―――――――― Parkinson 病
4. はさみ足歩行 ―――――――― 脳卒中片麻痺
5. Trendelenburg 歩行 ―――― 変形性股関節症

37 スタティック・ストレッチングによる疼痛緩和について正しいのはどれか。

1. 高頻度に伸張する。
2. 素早く筋を伸張する。
3. 息を止めないで伸張する。
4. 強い痛みが生じるまで伸張する。
5. 伸張時間は 5 秒以内にとどめる。

38 水中運動療法の作用と効果について正しいのはどれか。

1. 静水圧は静脈還流を増大させる。
2. 動水圧の大きさは運動速度に反比例する。
3. 皮膚からの感覚フィードバックを受けにくい。
4. 水中での身体の熱喪失量は空気中に比べて小さい。
5. 静水圧は呼気時の胸郭運動には抵抗として作用する。

39 車椅子からベッドへの移乗動作の練習で離殿を繰り返すのはどれか。

1. 恒常練習
2. 多様練習
3. 部分練習
4. 分散練習
5. ランダム練習

40 FIM の評定で修正自立となるのはどれか。**2 つ選べ**。

1. 入れ歯の着脱が自立している。
2. シャワーのみで入浴が自立している。
3. スプーンを用いての食事が自立している。
4. パッドを用いての排尿管理が自立している。
5. 装具を装着して 300 m 程度の歩行が自立している。

41 下肢装具とそのチェックアウト基準の組合せで正しいのはどれか。

1. 骨盤帯 ―――― 腸骨稜頂点
2. 股継手 ―――― 大転子上端
3. 膝継手 ―――― 膝関節裂隙中央
4. 下腿半月 ―――― 腓骨頭上端
5. 足継手 ―――― 内果下端

42　大腿骨近位部骨折に対する人工骨頭置換術(後方アプローチ)後、全荷重が可能な状態での理学療法で**適切でない**のはどれか。

1. 背臥位における膝伸展位での股関節外転運動
2. 腹臥位における他動的な股関節伸展運動
3. 座位における重錘を用いた大腿四頭筋の筋力増強
4. 低い椅子から股関節内旋位での立ち上がり練習
5. 歩行器を用いた屋外歩行練習

43　小児の四肢切断の特徴として正しいのはどれか。

1. 後天性四肢切断は男児に比べ女児に多い。
2. 義手の装着開始時期は4歳ころが適切である。
3. 下腿切断では成長に伴い外反膝変形を生じやすい。
4. 後天性の切断における幻肢の頻度は成人より低い。
5. 骨肉腫が原因で切断になる頻度は増加傾向にある。

44　Down 症候群の児の理学療法で適切なのはどれか。

1. 腹筋群の収縮を促す。
2. 不随意運動を抑制する。
3. 緊張性迷路反射を促通する。
4. シャフリングを移動手段とする。
5. 定頸後すぐに立位姿勢を経験させる。

45 心筋梗塞発症時にみられる左腕の痛みはどれか。

1. 深部痛
2. 表在痛
3. 関連痛
4. 内臓痛
5. 神経障害性疼痛

46 糖尿病患者における運動療法が禁忌となる合併症はどれか。

1. 高血圧症
2. 増殖性網膜症
3. 閉塞性動脈硬化症
4. ポリニューロパチー
5. ペースメーカー植込み後

47 長期臥床患者で測定値が１週以上前の状態を反映しているのはどれか。

1. AST
2. 単　球
3. 血　糖
4. 血清アルブミン
5. 尿中クレアチニン

48 介護保険制度の考え方として特に重視されているのはどれか。

1. 家族による介護
2. 公設介護施設の建設
3. 市町村による介護プランの作成
4. 入所型施設サービス
5. 予防とリハビリテーション

49 デザインの種類と説明の組合せで正しいのはどれか。

1. ユニバーサル ―――― 世界の基準に則った受注品
2. アクセシブル ―――― 異なる特性を持つ人でも使いやすい
3. バリアフリー ―――― 心身の障壁がない環境
4. レディーメイド ―――― 個別に作製した特注品
5. テーラーメイド ―――― 障害の特徴に応じた既製品

50 ある疾患に対する運動療法の再発予防効果を検討した研究のメタアナリシスを行った。その結果、運動療法を行った群の効果量は 0.78(95 % 信頼区間：0.66～0.90)であった。

これに対する考察で正しいのはどれか。

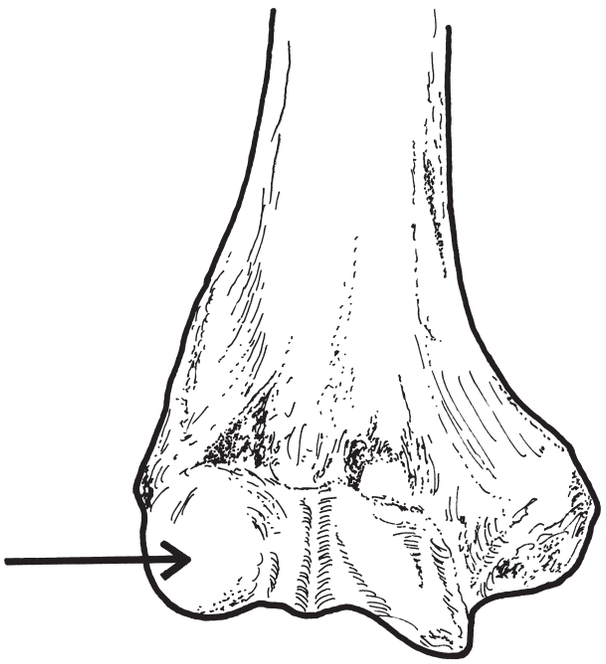
1. 運動療法は生命予後を改善する。
2. 運動療法は再発予防効果がある。
3. 運動療法は再発危険因子を改善する。
4. このメタアナリシスは統計学的に有意でない。
5. 運動療法を行った 78 % の人に再発予防効果がある。

51　膜性骨化で形成されるのはどれか。

1.　肋　骨
2.　頭蓋骨
3.　上腕骨
4.　手根骨
5.　大腿骨

52　上腕骨遠位部の図を示す。

矢印の部位はどれか。



1. 肘頭窩
2. 外側上顆
3. 鈎状突起
4. 内側上顆
5. 上腕骨小頭

53　肩甲上神経に支配されるのはどれか。

1.　三角筋
2.　棘上筋
3.　小円筋
4.　大円筋
5.　肩甲下筋

54　腸骨翼の外面に付着する筋はどれか。

1.　大腰筋
2.　腸骨筋
3.　中殿筋
4.　梨状筋
5.　大腿筋膜張筋

55　大脳辺縁系を構成するのはどれか。**2 つ選べ**。

1.　下垂体
2.　松果体
3.　線条体
4.　乳頭体
5.　扁桃体

56　後脊髄小脳路が通るのはどれか。

1. 大脳脚
2. 内側毛帯
3. 上小脳脚
4. 中小脳脚
5. 下小脳脚

57　リンパについて正しいのはどれか。

1. 乳び槽は横隔膜上部にある。
2. リンパ管には弁機構はない。
3. 胸管は右の静脈角に合流する。
4. リンパ節は毛細リンパ管にある。
5. 左上肢のリンパは左鎖骨下リンパ本幹に流れ込む。

58　泌尿器系について正しいのはどれか。

1. 尿は腎杯、腎盤、尿管の順に流れる。
2. 左腎動脈の方が右腎動脈より長い。
3. 左腎の方が右腎より低位にある。
4. 尿管は膀胱の前上面に開口する。
5. 腎は結腸の前方にある。

59 皮膚組織直下に触知できるのはどれか。

1. 軸椎の歯突起
2. 胸骨の頸切痕
3. 上腕骨の結節間溝
4. 尺骨の滑車切痕
5. 寛骨の寛骨臼切痕

60 核酸について**誤っている**のはどれか。

1. RNA にはチミンが含まれる。
2. RNA は 1 本鎖のポリヌクレオチドからなる。
3. コドンは 3 つの塩基からなる。
4. DNA にはシトシンが含まれる。
5. DNA は 2 本鎖のポリヌクレオチドからなる。

61 骨格筋の構造で正しいのはどれか。**2 つ選べ**。

1. A 帯を明帯という。
2. A 帯は筋収縮時に短縮する。
3. I 帯の中央部に Z 帯がある。
4. Z 帯は筋収縮時に伸長する。
5. Z 帯と Z 帯との間を筋節という。

62 単一筋線維が発生する張力の大きい順に並んでいるのはどれか。

1. タイプⅡA ＞ タイプⅡB ＞ タイプⅠ
2. タイプⅡB ＞ タイプⅡA ＞ タイプⅠ
3. タイプⅠ ＞ タイプⅡA ＞ タイプⅡB
4. タイプⅡA ＞ タイプⅠ ＞ タイプⅡB
5. タイプⅡB ＞ タイプⅠ ＞ タイプⅡA

63 神経線維について正しいのはどれか。

1. Aα線維は錘外筋線維を支配する。
2. Aβ線維は錘内筋線維を支配する。
3. Aγ線維は皮膚の痛覚を伝える。
4. Aδ線維は自律神経の節前線維である。
5. C線維は圧覚を伝える。

64 眼球構成体の説明で正しいのはどれか。

1. 角膜は光信号を電気信号に変換する。
2. 虹彩は涙液を産生する。
3. 硝子体は網膜に入る光量を調整する。
4. 網膜は眼球の内圧を保つ。
5. 毛様体は水晶体の厚さを変化させる。

65 副交感神経の作用はどれか。

1. 瞳孔散大
2. 発汗促進
3. 心拍数減少
4. 気管支の拡張
5. 消化液の分泌抑制

66 呼吸循環調節系について正しいのはどれか。

1. 頸動脈小体は血中の酸素分圧の低下を感知する。
2. 頸動脈小体は総頸動脈と鎖骨下動脈の分岐部にある。
3. 大動脈弓の圧受容器からの求心路は舌咽神経である。
4. 頸動脈洞の圧受容器からの求心路は迷走神経である。
5. 血中の酸素分圧の低下は化学受容体を介して脊髄に伝えられる。

67 排尿機構で正しいのはどれか。

1. 排尿筋は平滑筋である。
2. 排尿の一次中枢は腰髄にある。
3. 外尿道括約筋は陰部神経活動で弛緩する。
4. 副交感神経を刺激すると排尿筋は弛緩する。
5. 排尿を我慢するときは副交感神経優位となる。

68 高齢者にみられる変化で正しいのはどれか。

1. 骨吸収は停止する。
2. 残気量は減少する。
3. 収縮期血圧は下降する。
4. 水晶体は蛋白変性する。
5. 皮膚の痛み閾値は低下する。

69 肩関節外転方向で上肢を挙上するとき最も関与が**少ない**筋はどれか。

1. 棘上筋
2. 三角筋
3. 前鋸筋
4. 僧帽筋
5. 肩甲挙筋

70 基本肢位からの股関節の運動とそれに作用する筋の組合せで正しいのはどれか。

1. 外　転 ―――― 薄　筋
2. 外　旋 ―――― 半腱様筋
3. 屈　曲 ―――― 恥骨筋
4. 内　旋 ―――― 大殿筋
5. 内　転 ―――― 梨状筋

71　椅子座位姿勢で膝関節屈曲位から完全伸展したときにみられるのはどれか。

1.　外側側副靱帯の弛緩
2.　内側側副靱帯の弛緩
3.　前十字靱帯の緊張
4.　後十字靱帯の緊張
5.　半月板の後方移動

72　立位姿勢時の重心について正しいのはどれか。

1.　仙骨の後方にある。
2.　閉眼すると後方に移動する。
3.　小児は相対的に成人より足底に近い。
4.　重心線は膝関節中心の後方１～２cm を通る。
5.　重心動揺面積は老年期には加齢に伴い増大する。

73　エネルギー代謝率の計算式で正しいのはどれか。

1.　内的仕事量 ÷ 全仕事量
2.　基礎代謝量 ÷ 基準体表面積
3.　労作代謝量 ÷ 基礎代謝量
4.　作業時代謝量 ÷ 安静時代謝量
5.　作業時エネルギー消費量 ÷ 安静時エネルギー消費量

74　運動学習における結果の知識〈KR〉の提示について正しいのはどれか。

1. 難しい課題では１試行ごとに提示すると学習効率が低下する。
2. 運動の誤差修正を行えるようになっても継続する必要がある。
3. 成人では学習パフォーマンスを向上させない。
4. 誤りの大きさを提示すると有効である。
5. 動機付けには効果がない。

75　急性炎症の初期にみられるのはどれか。

1. 乾酪化
2. 線維化
3. 血管新生
4. 好中球遊走
5. 肉芽組織形成

76　虚血性心疾患の病態と最も関連があるのはどれか。

1. 心筋炎
2. 心臓弁膜症
3. 肺高血圧症
4. 冠動脈硬化
5. 深部静脈血栓症

77　重症熱傷について**誤っている**のはどれか。

1. イレウスを起こしやすい。
2. 胃十二指腸潰瘍を起こしやすい。
3. 気道熱傷時は窒息の危険が高い。
4. 熱傷深度が深いほど疼痛が強い。
5. 受傷直後は循環血液量が減少する。

78　抗凝固薬はどれか。

1. レボドパ
2. ビタミンK
3. アドレナリン
4. バクロフェン
5. ワルファリン

79　記憶のプライミングについて正しいのはどれか。

1. 学習によって習熟する。
2. 健忘症候群では障害される。
3. 潜在記憶の1つである。
4. 短期記憶に分類される。
5. 陳述記憶の1つである。

80 Eriksonによる幼児期の心理的発達課題はどれか。

1. 自律性の獲得
2. 勤勉性の獲得
3. 愛着関係の形成
4. 自我同一性の確立
5. 同年代との親密な関係の構築

81 投影法はどれか。**2つ選べ**。

1. CMI
2. MMPI
3. Rorschach test
4. SCT
5. TMT

82 ICFについて正しいのはどれか。

1. 障害の分類である。
2. 活動は個人因子の1つである。
3. 参加は環境因子の1つである。
4. 機能障害という用語は使用されない。
5. 参加とは生活場面への関わりのことである。

83 IADL の項目に含まれるのはどれか。

1. 化　粧
2. 義足の装着
3. バスの利用
4. 歩行器を使用した歩行
5. 車椅子からベッドへの移乗

84 身体障害者障害程度等級表による内部障害**でない**のはどれか。

1. 小腸機能障害
2. 心臓機能障害
3. 代謝機能障害
4. 膀胱機能障害
5. 呼吸器機能障害

85 胃全摘出術後に起こりやすいのはどれか。

1. 脱　水
2. 貧　血
3. 脂肪便
4. 出血傾向
5. 低蛋白血症

86 痛風について正しいのはどれか。

1. 女性に多い。
2. 80 代に多い。
3. 多臓器に症状を起こす。
4. るいそうに合併しやすい。
5. ピロリン酸カルシウム結晶が関節に沈着する。

87 CRPS〈複合性局所疼痛症候群〉に関連するのはどれか。

1. Dupuytren 拘縮
2. Volkmann 拘縮
3. Sudeck 骨萎縮
4. 無腐性壊死
5. 異所性骨化

88 右後下小脳動脈の閉塞で発症した脳梗塞で**みられない**のはどれか。

1. 右片麻痺
2. 右眼瞼下垂
3. 右小脳性運動失調
4. 右顔面温痛覚障害
5. 左上下肢温痛覚障害

89 Guillain-Barré 症候群について正しいのはどれか。

1. 高頻度に再発する。
2. 痙性麻痺が中核症状である。
3. 運動麻痺は一側性に進行する。
4. 髄液に異常所見が認められる。
5. ステロイドパルス療法が有効である。

90 慢性閉塞性肺疾患の急性増悪時の動脈血ガス分析の所見はどれか。

1. 酸素分圧低下、二酸化炭素分圧低下
2. 酸素分圧低下、二酸化炭素分圧正常
3. 酸素分圧低下、二酸化炭素分圧上昇
4. 酸素分圧正常、二酸化炭素分圧低下
5. 酸素分圧正常、二酸化炭素分圧上昇

91 急性心筋梗塞で左冠動脈閉塞に比べて右冠動脈閉塞に特徴的なのはどれか。

1. 房室伝導ブロック
2. 心原性ショック
3. 心室中隔穿孔
4. 心室性頻拍
5. 肺うっ血

92　中枢神経発生に伴う先天奇形とその特徴の組合せで正しいのはどれか。

1. 滑脳症 ―――――――――― 脳溝増加
2. 全前脳胞症 ―――――――― 顔面外側の欠損
3. 二分脊椎 ―――――――――― 水頭症合併
4. Arnold-Chiari 奇形 ――――― 脊髄の頭蓋内嵌入
5. Dandy-Walker 症候群 ――― 後頭蓋縮小

93　Down 症候群で正しいのはどれか。

1. 転座型の場合は両親に転座があることは少ない。
2. 出現頻度は母親の出産年齢に影響されない。
3. 21 番染色体の異常がみられる。
4. 両親に対する愛着は少ない。
5. 知的障害はみられない。

94　高齢者の筋で**誤っている**のはどれか。

1. 筋断面積が減少する。
2. 運動単位数が増加する。
3. 筋力増強効果はみられる。
4. タイプⅡ線維の萎縮が強い。
5. 持久力は筋力に比較して維持される。

95　胸部 CT(**別冊**No. **3**)を別に示す。

矢印の所見はどれか。

1. 肺　炎
2. 胸　水
3. 肺　癌
4. 肺塞栓
5. 心嚢液貯留

別　冊

No. **3**

96　双極性障害について正しいのはどれか。

1. 男性より女性が多い。
2. 単極性うつ病より自殺率が高い。
3. 単極性うつ病より有病率が高い。
4. 単極性うつ病より発症年齢が高い。
5. 単極性うつ病より遺伝素因の関与が低い。

97　酔うまでの飲酒量が徐々に増加するのはどれか。

1. 渇　望
2. 耐　性
3. 身体依存
4. 飲酒中心性
5. 山型飲酒サイクル

98 回避がみられるのはどれか。

1. 心気障害
2. 身体化障害
3. 強迫性障害
4. 全般性不安障害
5. PTSD〈外傷後ストレス障害〉

99 特発性正常圧水頭症で**誤っている**のはどれか。

1. 脳室拡大がみられる。
2. 小刻み歩行がみられる。
3. 自発性の低下がみられる。
4. 髄液で細胞増加がみられる。
5. 腰椎-腹腔シャント術が用いられる。

100 悪性症候群の症状はどれか。

1. 筋弛緩
2. 高血糖
3. 高　熱
4. 徐　脈
5. 白血球減少